

家庭学習の手引き（2年生）

◎家庭で学習する習慣をつけよう

2年生は、1年生での積み重ねで、家で宿題をする習慣が身につけてきています。また、“宿題はその日にやって、翌日に提出するもの”という意識もあります。これからも、こういった基本的な習慣と意識を持ちつづけましょう。

◎取り組む時刻を決めて毎日取り組もう

習い事などで、毎日決まった時刻に学習することはむずかしいことですが、「学校から帰って来たらすぐに始める。」「ご飯を食べてからする。」など、その日の予定に合わせて、時刻を決めて行えるようにしていきましょう。

◎学習環境を整えてから取り組もう

これまでの学習の様子で、「テレビを見ながらしている。」「散らかった机の上でしている。」「近くにあるゲーム等でつい遊びの時間が入ってしまう。」など学習環境が整っていないことがわかってきました。

このように学習環境が整っていないと注意力や集中力が散漫になり、いくら長時間机の前にも効率は上がりません。「電気をつける」、「テレビを消す」、「机の上を片づける」など学習環境を整えてから始めましょう。

◎「10分×学年数(2)+10分」⇒「最低限30分」が家庭学習の目安です。

※あくまで宿題は家庭学習の一部です。

「だらだらしたら、ちょうど目標時間になる。」と、取りちがえている人もいました。30分はあくまでも目安です。大切なのは時間の長さだけではなく、集中して取り組むことです。集中していねいに取り組めば、時間は案外、あっという間に進んでいくものです。まだ余裕のある人は、自主学習に取り組みましょう。（例 読書 教科書の文を書き写す 生活科の調べ学習 など）土・日・祝日も時刻を決めて家庭学習に取り組みましょう。

1. 学しゅうをはじめるまえにすること

- （1）学校でもらったプリントを出しましょう。
- （2）よていちょうを出して、しゅくだいをたしかめましょう。
- （3）つくえの上をかたづけて、テレビ・どうがをけし、スマホをかたづけましょう。

2. 学しゅうをしよう

- 音どく……できるだけいえの人にきいてもらいましょう。
- かん字……はね、とめ、はらいに気をつけて書きましょう。
- さんすう……あわてずにしきなどをかんがえ、ていねいに書きましょう。

3. かてい学しゅうがおわってからすること

- えんぴつをけずり、ふでばこの中をせいりしましょう。
（えんぴつ5本、赤えんぴつ1本、けしゴム1こ、じょうぎ）
- よていちょうを見て、あしたのじゅんぴをしましょう。
（きょうか書などはいちどランドセルから出して、よていをあわせましょう。）